

# 研修制度

財務専門官のキャリアパスを支える

## 研修

職員のキャリアパス等に応じた研修体系の下で、職務に関する専門知識の習得のための研修の強化に取り組んでいます。研修は、西ヶ原研修合同庁舎内の財務総合政策研究所研修部(東京都北区)で実施する中央研修、各財務局で実施する地方研修、及び通信研修の3つを体系的に組み合わせて行います。

**基礎研修**

【中央研修】  
●基礎研修  
西ヶ原研修合同庁舎を会場に、本省・財務局に新規に採用された職員全員を対象に、採用直後の4月から約2か月間研修を実施します。ここでは財務省職員としての基礎知識、ビジネスマナーに関する講義のほか、所管業務に係る専門的かつ実務的な講義を実施しています。

【地方研修】  
●地方基礎研修  
上記中央研修後、各財務局において、地域の実情に応じた基本実務、専門実務を修得するための研修を実施しています。

**実務研修**

業務に必要な専門的・実務的知識や理論を習得させるための研修として、中央研修だけでも約40コースを設け、財務局のほとんどの業務をカバーしています。

【中央研修】  
経済調査事務研修、主計事務研修、融資事務研修、モニタリング研修、開示審査基礎研修、国有財産総合研修、国有財産審理事務研修など

【地方研修】  
証券取引研修、初任検査官研修、国有財産事務研修など

**通信研修**

業務に関する知識等の習得のため、「財務会計」「宅地建物取引理論」「金融」「ファイナンシャル・プランナー」「中小企業診断技能」「英語」「パソコン」等の各コースを用意しています。

**特別理論研修**

財務専門官の中核的人材を育成するために、より高度な専門知識・理論や教養等を習得するための研修を実施しています。

【中央研修】  
●国際財務理論研修<公募型>  
中堅係員以上を対象に、業務の国際化に対応した国際財務報告基準等の知識を習得させるものです。国内研修と海外研修で構成されます。  
※令和2～4年度は新型コロナウイルスの影響により中止していたもの、令和5年度から再開。

●不動産鑑定理論研修<公募型>  
中堅係員以上を対象に、不動産に関する行政法規、不動産鑑定理論に関する高度な知識を習得させるための研修を実施しています。

●高等理論研修<公募・選抜型>  
係長クラスを対象に、社会経済環境の変化に対応するため、財政・経済・経営等の幅広い分野について体系的に知識・理論を習得するとともに、業務遂行能力の向上や指導力・調整力の涵養を図り、今後の財務局行政の中核とならう職員を養成します。

## キャリア支援の立場から

財務総合政策研究所研修部(財務総研研修部)は、各財務局の研修支所と協力して、財務局等の職員のために、キャリアパスに応じた研修や職務に必要な専門知識を習得させるための研修等を実施しています。

まずは、財務本省・財務局に新たに採用された職員は、採用直後から約2か月間、東京都北区にある西ヶ原研修合同庁舎内の財務総研研修部において、全国の同期と寝食を共にしながら、「財務専門官・一般職基礎研修」を受講することになります。この基礎研修を受講することで、国家公務員・財務省職員として必要な基礎知識を習得し、共に財務局を支えていく同期との絆を深め、新たな職業生活を円滑に開始していただきたいと考えています。

その後、係長、課長補佐、課長などのキャリアパスに応じて、業務を遂行していくために必要となるコミュニケーション能力、マネジメ



ント能力、リーダーシップなどの資質を高めるための研修を実施しています。

また、財務局においては、人事異動により幅広い業務を経験することになりますが、新たに担当する業務に必要な専門的・実務的知識や理論を習得するための研修を実施しています。その研修では、上司や先輩と一緒に仕事をする仲間として、担当する業務や具体的な事案への対処方法などを指導します。

これらに加え、法律・経済等の理論を学ぶ研修、海外研修、自己啓発のための通信研修(例えば、財務会計、宅地建物取引理論、英語)、幅広い見識を深めるための教養研修などがあります。

このように、財務総研研修部では、皆さんが高い専門性と幅広い見識を備えた職業公務員として学び続けながらキャリアを歩めるよう、充実した内容の研修を用意しています。また、西ヶ原研修合同庁舎は平成29年に新設されたものであり、快適な施設・環境で全国の同期と切磋琢磨しながら研修を受講することができます。財務総研研修部職員一同、西ヶ原研修合同庁舎で皆さんをお待ちしています。

財務総合政策研究所  
研修部教務課長

本忠 直樹 HONCHU Naoki  
平成9年度 関東財務局採用



**基礎研修**

近畿財務局  
和歌山財務事務所管財課  
堤 亜莉沙 TSUTSUMI Arisa  
令和5年度採用

令和5年4月 近畿財務局採用  
現職

## 同期との絆と知識を育む基礎研修

私たち令和5年度採用者は入局後、オンライン研修と集合研修をそれぞれ1か月、計2か月間の基礎研修を受講しました。

基礎研修では、会計学や財政学、国有財産法など財務専門官とし



て業務を行うために必要な基礎知識のほか、名刺交換のやり方や電話対応での話し方など、社会人としての基本的なビジネスマナーについて学びました。また、グループワークの時間も設けられており、都道府県 PR や財務局 PR をテーマに意見交換などを行いました。勤務地の魅力や財務局が果たすべき役割について、同期と共に考える機会となり、改めて財務専門官としての自覚を持つことができました。

集合研修では、他局の同期と宿泊施設で語り合ったり、夜ご飯を食べに行ったりと、充実した日々を過ごしました。研修最終日は、同期と離れることがとても寂しく、心細くなりましたが、今では全国の同期の存在が私の原動力となっています。

**国際財務理論研修**

財務省理財局  
国債企画課国債政策情報室  
海外投資家係  
小林 寛己 KOBAYASHI Hiroki  
平成28年度採用

平成28年4月 福岡財務支局採用  
管財部統括国有財産管理官付

令和2年7月 財務省理財局国債企画課経理第一係  
令和4年7月 財務省理財局国債企画課法規係  
令和5年7月 現職

## 専門性を高められる研修制度

私は令和元年度「国際財務理論研修」に参加しました。

この研修は、国際化に対応した財務に関する知識や技能の習得を目的として開講されており、国内研修と海外研修に分かれて実施さ



れます。国内研修において国際財務報告基準(IFRS)や英文会計などについて学んだのち、海外研修で米国のワシントンD.C.及びニューヨークを訪問し、国際機関や会計事務所等で活躍されている財務省の先輩方や現地職員の方々より、各機関・組織の業務内容や、世界・米国の経済及び金融情勢等についてご講義いただきました。

研修を通して、会計・財務に関する知識が深まったほか、米国の金融政策や経済指標が世界経済に及ぼす影響力の大きさも実感しました。現職では日本国債の海外 IR を行う業務に従事していますが、本研修で学んだ知識や米国を訪問して肌で感じた現地の生活感覚などは現在の業務に大変役に立っています。

財務局ではこうした研修も充実しており、国際的な仕事を行うチャンスもあります。一緒に成長できる機会を広げてみませんか？